(安全上のご注意 はじめにお読みください)

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防 ぐためのものです。必ず守ってください。

▲ 警告

死亡または重傷などを負う可能性が想定される内容



誤飲を防止するため、電池や小さな部品を幼児の手の届く所に置かない

必ず守る

万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。



電池からの液漏れや発熱、破裂を防止するために、次のことを守る

- ●電池に傷をつけたり、分解したりしない。
- ●電池をショートさせない。(金属製のピンセットを使用しない。)
- ●電池を充電しない。
- ●加熱したり、火の中に入れたりしない。



ひもが首や手首、衣類にからまないようにする

必ず守る

- ●ひもが衣服や手·首などを傷つけることがありますので、ご注意ください。
- ●小さなお子さまには与えないでください。ひもが首などに巻きついたりして危険です。



傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する 可能性が想定される内容



製品を振り回したり、落としたりしない 故障や破損の原因になります。

お手入れと保管について

- ●汗や汚れをよくふきとり、高温、多湿の所を避けて保管してください。
- ●汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい 布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ●ケースなどの汚れ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー 式クリーナー類は、使用しないでください。
- ●常温(5~35°C)からはずれた温度で長時間放置すると、電池からの液漏れが発生したり、電池寿命が短くなることがあります。
- ●磁気や静電気の影響がある所に放置しないでください。

(使用環境について

⚠ 注意

下記のような環境では使わない

品質や精度の低下、部材の変形、劣化、故障の原 禁止 因になります。

- ●防塵防滴ではありません。本体に汗や水滴がかからないようにしてください。
- ●直接日光に長時間さらす。
- ●45℃以上の所。

液晶の性質上、高温では表示が濃くなったりむらになったりします。

●0°C以下の所。

液晶の性質上、低温では表示の応答速度が遅くなったり、点灯しなかったりしますが、暖かい所に戻すと直ります。

●薬品、揮発油、スプレー類がかかる所。

アルコール、ガソリン等の溶剤類、化粧品などのスプレー液、クリーナー類、接着剤および塗料類が付着しますと、化学作用により、ケース、提げひもなどの変色、劣化や破損の原因となることがあります。

- ●強い振動がある所。
- ●極端にほこりが多い所。
- ●強い静電気が発生する所。 静電気により、誤作動やICに損傷を与えることがあります。

保証とアフターサービスについて

1.保証について

正常なご使用状態で、保証期間中に万一故障が生じた場合には、保証書に従い、無料修理致します。

2.修理用部品の保有期間について

商品の機能を維持するための修理用性能部品は製造中止後3年間を基準に保有しております。ただし、ケース・ガラス・化粧板・ボタン等の外装部品におきましては、外観の異なる代替部品の使用や現品交換で対応させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

3.保証の適用除外

- ●保証期間内あるいは保証対象部分であっても、次のような場合には有料修理にな れます。
- ●誤ったご使用や不注意による故障または損傷および不等な修理や改造による故障 または損傷。
- ●火災、水害または地震など、天変地異による故障または損傷。
- ●ご使用中に生じる外観上の変化(ケース・ケース表面の印刷部・ガラスのキズなど)
- ●保証書に販売店印およびお買い上げ年月日の記載がない場合、あるいは字句を 書き換えられた場合。
- ●保証書のご提示がない場合。
- ●電池の交換。

4.修理可能期間について

通常のご使用であれば、保証期間を過ぎても、当社の修理用部品の保有期間中は 有料修理が可能です。ただし、ご使用の状態・環境でこの期間は著しく異なりますので、 修理の可否については現品ご持参のうえ販売店によくご相談下さい。

5.液晶セルの交換について

- ●液晶はその性質上寿命があり、通常の使用状態で5年です。
- ●液晶の寿命切れにより文字のコントラストが低下したり、読みにくくなったときは交換してください。

6.その他お問い合せについて

ご使用の商品がお買い上げ店のアフターサービスを受けられない場合やその他不明の点がございましたら、お客様相談室へお問合わせください。保証期間中は保証書が必要になります。

製品仕様

水晶振動数	32,768Hz(Hz=1秒間の振動数)				
時 間 精 度	平均月差 ±30秒以内(5℃~35℃)				
	ストップウオッチ=99.99884%(24°Cにおいて)				
表 示 体	FE型液晶表示				
時 刻 表 示	時刻(時·分·秒) 12時間(AM/PM)/24時間表示				
カレンダー表示	西暦年·月·日·曜日				
ア ラ ー ム	時刻アラーム(1分単位セット)				
ストップウオッチ	計測時間 最大9時間59分59秒99				
	計測単位 1/100秒				
	7桁表示				
	計測機能 単純·積算、ラップ、スプリット計測				
ストローク計測	3回のストローク計測から1分あたりのストロークに換算				
カウントダウンタイマー	2つの減算タイマー				
ペースカウント	選択した間隔で電子音を鳴らす				
分 解 能	1/100秒(1/100表示がある場合 39分59秒99まで)				
防 滴 機 能	JIS防滴Ⅱ形				
サウンドモニター	ボタン操作により「ピッ」と鳴る				
使 用 電 池	リチウム電池(CR2032)1個				
電池寿命	新しい電池を入れてから約1年				
使用IC	C/MOS LSI 1個				
動作温度	0℃~+45℃以内 (結露しないこと)				

- ●液晶板の寿命は約5年です。
- ●非防水ですので、雨など水分がかかるようなところでで使用したり放置することは しないでください。
- ●温度によって多少の進み遅れが生することがありますが、常温に戻ればもとの精度にもどります。
- ●付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短いことが あります。
- ●製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

付属品 電池 1個(組み込み済み) 取扱説明書・保証書 本書

CITIZEN

QUARTZ

ストップウオッチ 取扱説明書/保証書

Model LC058

お買い上げいただきありがとうございます。 お使いになる前にこの取扱説明書をよくお 読みのうえ、正しくお使いください。 取扱説明書は、お読みになった後もお手元 に保管して、必要に応じてご覧ください。

発売元リズム時計工業株式会社

〒330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12

CITIZENはシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。 (Y1210)

$\overline{}$					
			证書 RANTEE		
製品名		LC05			<u> </u>
お買い	上げ日	年	月	日	
保証其	間	お買い上に	げ日より1年	Ξ.	
お客様	名前 住所				
	TEL. Efl(所在		雷託悉品	-	
WX 7 C/F	3 H3 (W) JT	./6\ /A m 4\	电叫曲力	,	

- ※本保証書は再発行しませんので大切に保管してください。
- ※本保証書の発行によりお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
- ※本保証書は日本国内のみ有効です。

This guarantee is valid only in Japan.

※ご記入いただきました個人情報は、時計の修理・調整に関するご連絡に利用させていただきます。

実際の計測に使用する前に、操作を 習熟してください。

お問い合わせについて

フリーダイヤル

お客様相談室 0120-557-005

受付時間 9:00~17:00 (土日、祝日および当社休日を除く)

お問合わせに際しては、

製品番号(型番)「LC058」をお伝えください。

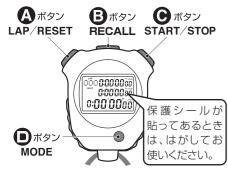
この取扱説明書を許可なく複製、変更することを禁じます。本製品を使用することによって生じたいかなる支出、損益、その他の 損失に対してなんら責任を負いかねますのでご了承ください。

特 長

- ●時計(アラームき)、カレンダー、ストップウ オッチ機能(ラップ、スプリット)搭載。
- ●9時間59分59秒まで計時。
- ●カウントダウンタイマー、ペースカウント、ス トローク計測機能搭載。

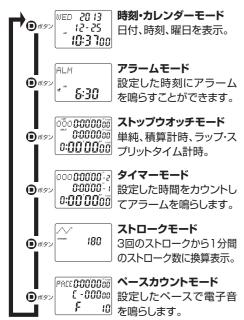
■各部の名称

ボタンを操作すると短い電子音が鳴ります。 ボタンはしっかり押してください。



図は操作説明用ですでの、実際の商品と異なることがあります。

■モードの切り替え



アラームモードは約30秒間放置すると時刻・カレンダー モードになります。

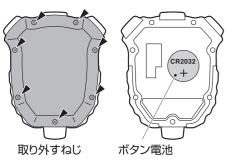
電池の交換について

新しいボタン電池CR2032とねじに合ったプ ラスドライバーをご用意ください。

裏面の7つのねじを取り外して、裏力バーを開 けて電池を交換して、裏カバーを7つのねじで 固定してください。

※電池以外の部分には手を触れたり、傷をつけ ないでください。故障の原因になります。

※時計店での電池交換をお勧めいたします。



時計、カレンダーの設定

・のボタンで**時刻・カレンダーモード**にする。 設定モードにするには、⑤ボタンを「秒」が点滅 するまで約2秒間押し続ける。

秒、時、分、西暦年、月、日、12/24時間表示選択 の順に設定します。

ボタン操作

●Gボタン……数値の設定

押してすぐ離す: 1つ増加

: 早送り 押し続ける

- *「秒」のときに押すと00になる
- *[12/24]のときに押すと12224 12Hr AM(午前)/PM(午後)付き表示 24Hr *0:00 00~23:59 59*
- △ボタン……秒→時→分→年→月…移動
- ●Bボタン……設定を終了
- ※ボタン操作を約30秒中断すると設定を終 了します。

アラーム機能の使いかた

①ボタンでアラームモードにする。

■ アラーム時刻の設定 ③ボタンを「時」が点滅するまで

約2秒間押し続ける。 ※設定モードになるとアラーム

はONになります。

ボタン操作時、分の順に設定

- ●●ボタン……数値の設定 押してすぐ離す:1つ増加 押し続ける:早送り
- △ボタン……時 → 分の移動
- ●Bボタン……設定を終了



■ アラームのON/OFF設定

●ボタンを押すとアラームのON とOFFが切り替わる。



ON マーク表示 OFF 表示されない

■ アラーム音を止める

- ○アラームモードで
 ○または ボタンを押す。
- ○約1分間放置すると止まりま す。(自動鳴り止め機能)

ストップウオッチの使いかた

①ボタンでストップウオッチモードにする。

■ ゼロ秒に戻し使用開始状態にする





, 回ボタンを押してから**@ボタン** を押してください。

■ 単純計測…経過時間、積算タイムを計る



●ボタンを押すことにより、計時のスタート(開 始)とストップ(停止)を繰り返します。

[-0000] 設定したペースで電子音 計時が9:59'59'99 を超えると0:00'00'00 に戻り、 そのまま計時を継続します。

■ スプリットタイムとラップタイムを計る 計測のボタン操作



※ラップ、スプリットは最多で連続99回計測できます。

[0030000 1239] 上段:ラップ 0003789 中段:スプリット 0:000 4567 下段: トータルタイム

記録の呼び出し 計測回数

RECALLとSTOP表示 各計測回の記録を見る ▲ボタン(戻す) ●ボタン(進める)

00:30:00 123¥ 🗲 0:003789 🥷 0:00°45°5 **■ ③**ボタン 最速ラップ

Ö I **0:00** I 198 ÖÖ 3**0:00**0 12°3¥ 0.00 1 198 ... 0:00 3 7*8*9 0:00°45°7 0:00 4567

最低速ラップ 平均ラップ SLOW 0:00 130 1 AVE**0:00** 1253 FAST**0:00 1 1**98 TECALL LAPweene LAP - 3 ABEALL LAP 母ボタンを押すたびに順に切り替わる

80 下段:選択した回数

ストローク計測の使いかた

②ボタンでストロークモードにする。

2秒間押し続ける 12/24

Aボタン

日

月

年

 $oldsymbol{A}_{\vec{n}_{oldsymbol{eta}}}$

50 13 12-25

20 <u>13</u> 2-(25)

10:3 129

ボタン

5

E1 05 0 (5) 6

Î0:3725

ボタン

1241.8 1241.8

10:3723

2005

12- 6

12:283%

2005

15- 8

15:5800

♠ボタン

2005

2005

103 (18

時

ボートのオールを漕ぐ動作など、3回分の動作 タイマー1、2に設定された時間が経過するご 時間を計測することにより、1分間あたりの回数 (ピッチまたはストローク数)に換算表示します。



35 180 INN 1分当たりの推定値 エラー表示

- ○STOPが表示されているときに、②ボタンを押す ③ボタンを「時」が点滅するまで約2秒間押し続 と180の表示に戻ります。
- ○計測は180回から減算で行い、11回まで計測。 11回未満は「Err」が表示されて計測できません。
- ○「Err」の解除は、**④ボタン**を押してください。
- ○計測開始後180が点滅しているとき●ボタンを押 すと「Err」表示になります。
- ○数値の減算表示は徐々に遅くなります。

ペースカウントの使いかた

回ボタンでペースカウントモードにする。

選択したペース(リズム)で電子音が鳴ります。 1分間に鳴らす回数は、10、20、30、40、60、8 0、120、160、240、320から選択します。 10を選ぶと6秒間隔、60を選ぶと1秒間隔で鳴ります。

ボタン操作

●Aボタン…回数の選択 (10→20→30······) 選択状態のときは回数が点滅しています。

STOPが表示されているときに押すと経過時間と 鳴った回数がOになり、回数の選択に戻ります。

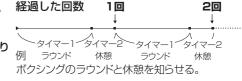
●@ボタン…押すたびにスタートとストップが 切り替わります。

|FACE 0:0 (Y000 | 上段:経過時間 [-00 100 中段:鳴った回数

タイマーの使いかた

①ボタンでタイマーモードにする。

とに電子音でお知らせします。



タイマーの設定値と電子音について

設定値が1~59秒のときは0秒で「ピィピ ィ」、1分以上では残り4秒から「ピィ、ピィ、ピ ィ、ピィ、ピィーン」。

■ タイマーの時間設定

けると設定モードになります。

ボタン操作

タイマー1(時、分、秒)、タイマー2(時、分、秒)の順番で設定

●●ボタン……数値の設定 押してすぐ離す:1つ増加

押し続ける: 早送り

●公ボタン……移動 時→分→秒→時→分・

●Bボタン……設定を終了

設 00000 (00-2 タイマー2 定 00300-1 タイマー1 |000000000-2| (2)3300°-1 → 定 のがかがある 0:00 0000 0:00 経過時間

※△ボタンを3秒以上押し続けるとタイマー 1、2とも0:00'00"になります。

※最大設定時間は9時間59分59秒です。

■ タイマーを使う

●ボタンを押すとカウントダウンをスタートします。 タイマーは、1→2→1→…の順に切り替わります。

④ボタンを押すたびにスタートとストップが切り替 わります。



●ボタン スタート

●ボタン ストップ